

店舗ごとの協力金支給申請額計算シート

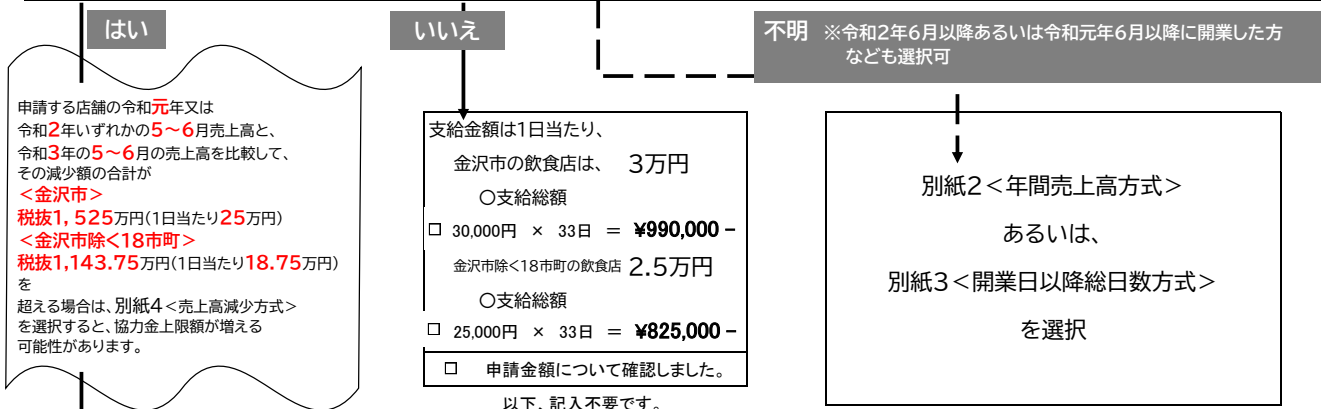
【基本パターン】 令和元年または令和2年の5～6月の合計売上高を基準に計算

- ！注意！ 店舗ごとに、協力金の支給額について計算が必要です。複数事業（店舗）を営む方は、申請店舗に係る売上高（税抜）が分かる書類の提出が必要です。
- ！注意！ 令和元年または令和2年の5～6月の合計売上高を基準に計算することが不可能な事業者は、別紙2～4の計算シートを使って計算してください。  
なお、大企業の方は、別紙4の計算シート（売上高減少方式）を使って計算してください。
- ！注意！ 該当年の5～6月の売上高が分かる確定申告書類（写し可）や、売上台帳などの提出が必要です。**ただし、下限申請額（金沢市：990,000円、金沢市除く18市町825,000円）で申請される方は不要です。**

申請店舗名	
-------	--

店舗の所在地（「金沢市」または「金沢市除く18市町」のどちらかに○をつけてください）		
金沢市		金沢市を除く18市町

申請する店舗の飲食部門の令和元年又は令和2年いずれかの5～6月の売上高（税抜）の合計は		
金沢市	457.5万円（1日当たり7.5万円）	を超えますか？
金沢市を除く18市町	506.3万円（1日当たり8.3万円）	



支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

※：算出に用いる売上高はすべて税抜で記載してください。  
 令和元年又は令和2年のどちらかに○を記入してください

令和元年の売上高を使用       令和2年の売上高を使用

令和元年又は令和2年5月の売上高 ① 円	+	①で選択した年の6月の売上高 ② 円	=	令和元年又は令和2年5～6月の合計売上高 ③ 円
令和元年又は令和2年5～6月の合計売上高 ③ 円	÷	61 日	=	令和元年又は令和2年5～6月の1日当たりの売上単価 ④ 円
令和元年又は令和2年5～6月の1日当たりの売上単価 ④	×	0.4（金沢市） 0.3（金沢市除く18市町）	=	1日当たりの協力金支給単価 ⑤ 円
				千円未満切上 1日当たりの協力金支給単価 ⑥ FALSE 円 金沢市 上限 10 万円 金沢市除く18市町 上限 7.5万円
1日当たりの協力金支給単価 ⑥ 円	×	時短協力日数 ⑦ 33 日	=	当該店舗の協力金支給額 ⑧ 円 <input type="checkbox"/> 申請金額について確認しました。

店舗ごとの協力金支給申請額計算シート

■令和元年または令和2年の5～6月の合計売上高が不明な事業者向け■  
令和元年または令和2年の年間売上高を基準に計算

- ！注意！ 店舗ごとに、協力金の支給額について計算が必要です。複数事業（店舗）を営む方は、申請店舗の飲食部門に係る売上高（税抜）が分かる書類の提出が必要です。
- ！注意！ 開業後1年経過しておらず、年間売上高を基準にすることが不可能な事業者は、別紙3の計算シートを使って計算してください。  
なお、大企業の方は、別紙4の計算シート（売上高減少方式）を使って計算してください。
- ！注意！ 該当年の確定申告第一表（写し可）の提出が必要です。
- ！注意！ 記入いただいたこの用紙も提出が必要です。

申請店舗名	
-------	--

店舗の所在地（金沢市または金沢市以外のどちらかに○をつけてください）			
金沢市		金沢市以外	

申請する店舗の飲食部門の令和元年の年間売上高が

- ・金沢市：税抜2737.5万円（1日あたり7.5万円）
- ・金沢市除く18市町：税抜3,029.5万円（1日あたり8.3万円）

又は

令和2年の年間売上高が

- ・金沢市：税抜 2,745万円（1日あたり7.5万円）
- ・金沢市除く18市町：税抜3,037.8万円（1日あたり8.3万円）を超えますか？

はい ↓ いいえ ↓

支給額は1日当たり、 金沢市内の飲食店は、 <b>3万円</b> □ 30,000円 × 33日 = <b>¥990,000 -</b> 金沢市外の飲食店は、 <b>2.5万円</b> □ 25,000円 × 33日 = <b>¥825,000 -</b>
<input type="checkbox"/> 申請金額について確認しました。 <b>以下、記入不要です。</b>

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

※：算出に用いる売上高はすべて税抜で記載してください。

令和元年又は令和2年のどちらかに○を記入してください

令和元年の売上高を使用       令和2年の売上高を使用

※ 下記①に令和2年2月29日の売上高が含まれる場合は366日(令和2年)、含まれない場合は365日(令和元年)を選択して計算してください

令和元年又は令和2年の年間売上高 ① 円	÷	365 日 (令和元年) 366 日 (令和2年)	=	令和元年又は令和2年の1日当たり売上単価 ② 円
-------------------------	---	------------------------------	---	-----------------------------

令和元年又は令和2年の1日当たり売上単価 ② 円	×	0.4 (金沢市) 0.3 (金沢市外)	=	1日当たりの協力金支給単価 ③ 円
-----------------------------	---	-------------------------	---	----------------------

↓ 千円未満切上

1日当たりの協力金支給単価 ④ 円	=	1日当たりの協力金支給単価 ④ 円 金沢市 上限 10万円 金沢市除く18市町 上限 7.5万円
----------------------	---	---

1日当たりの協力金支給単価 ④ 円	×	時短協力日数 ⑤ 33日	=	当該店舗の支給額 ⑥ 円
----------------------	---	-----------------	---	-----------------

申請金額について確認しました。



石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（第4次）  
店舗ごとの協力金支給申請額計算シート

別紙4

- 大企業向け■
- 中小企業向け■（※）

※令和元年または令和2年いずれかの5～6月合計売上高と、令和3年の5～6の合計売上高を比較して、その減少額が

<金沢市> 税抜1,525万円(1日当たり25万円)  
<金沢市除く18市町> 税抜1,143.75万円(1日当たり18.75万円)を超える中小企業

- ！注意！ 店舗ごとに、協力金の支給額について計算が必要です。複数事業（店舗）を営む方は、申請店舗に係る売上高（税抜）が分かる書類の提出が必要です。
- ！注意！ 該当年の5～6月の売上高（税抜）を見比べられる書類＜確定申告書類（写し可）や、売上台帳など＞の提出が必要です。
- ！注意！ この様式で申請される際は、令和3年6月の売上高が確定している必要があります。
- ！注意！ 記入いただいたこの用紙も提出が必要です。

申請店舗名	
-------	--

店舗の所在地（金沢市または金沢市以外のどちらかに○をつけてください）			
金沢市		金沢市外	

申請する店舗の飲食部門の令和元年又は令和2年いずれかの5～6月と比べて令和3年の5～6月の売上高は減少していますか？

はい

いいえ

申請できません

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

※：算出に用いる数字はすべて税抜で記載してください。

令和元年又は令和2年のどちらかに○を記入してください

令和元年の売上高を使用       令和2年の売上高を使用

令和元年又は 令和2年の5月の売上高	+	①で選択した年の 6月の売上高	=	令和元年又は 令和2年の5～6月の売上高計
①      円		②      円		③      円

令和3年の5月の売上高	+	令和3年6月の売上高	=	令和3年の5～6月の売上高計
④      円		⑤      円		⑥      円

令和元年又は令和2年の 5～6月の売上高計	-	令和3年の 5～6月の売上高計	=	令和3年から令和元年又は 令和2年の5～6月の売上高減少
③      円		⑥      円		⑦      円

令和3年から令和元年又は 令和2年の5～6月の売上高減少	÷	61日 × 0.4	=	令和元年又は令和2年の5～6月の 1日当たりの売上高減少単価
⑦      円				⑧      円

千円未満切上

金沢市外の事業者においては、上限額は【20万円】または【③÷61×0.3をして算出された額の千円未満を切り上げた額】のいずれか低い額

令和元年又は令和2年の5～6月の 1日当たりの売上高減少単価	=	⑨      円
【上限は20万円】 ※金沢市内の事業者		

令和元年又は令和2年の5～6月の1日 当たりの売上高減少単価	×	時短協力日数	=	当該店舗の支給額
⑨      円		⑩      33日		⑪      円

申請金額について確認しました。